

男子飛龍女子浜松開誠館 初戦突破

バスケット

▽男子1回戦
飛龍 82
18271720
2010117
48 光泉
(滋賀)

▽女子1回戦
浜松開誠館 96
15301833
1513116
45 白鷗大
足利
(栃木)

を成功させた。

「樋口ら下級生が流れをつくってくれた」と後輩の活躍をたたえた松岡主将も、得意のドライブで自らゴール

下に果敢に切り込み、相手の反則を誘った。「一日でも長く仲間とプレーしたい。負けられない」と頼れる大黒柱が闘争心を燃やした。

第1クォーター開始2分、「自分がやるんだ」という気持ちで臨んだ」と話す樋口が3点シュートを決めた。黒川や山本らも外から積極的に放ち、序盤から計6本の3点シュート

51点差 快勝 守備からリズム

浜松開誠館

バスケットボール女子の浜松開誠館は白鷗大足利(栃木)に第1クォーターだけで33得点し、勝負を決めた。三島監督は試合後、「守備からリズムをつくって、自分たちのバスケットを見せてくれた」とうなずいた。



浜松開誠館―白鷗大足利 第2クォーター 果敢に攻め込む浜松開誠館の松岡
|| 鹿児島市の吉田文化体育センター

飛龍―光泉 第3クォーター、3連続3点シュートを決めた飛龍の古大内
|| 鹿児島県薩摩川内市の「サンアリーナせんだい」



飛龍好発進 古大内21点

男子の飛龍は34点差で光泉(滋賀)を圧倒し、好発進した。2年生シューター古大内が21得点を挙げ、チームに流れを引き寄せた。序盤から役割を果たした。古大内は相手の反則を受けながら得点を重ね、第3クォーターには「打ち続けたら入ると感じた」と、3本連続で3点シュートを決めた。「気持ちが良かった」と会心の表情を見せた。

次戦で全国屈指の強豪、明成(宮城)に挑む。高須主将は「対策はできている。試合の入りをよくして臨みたい」と意気込んだ。